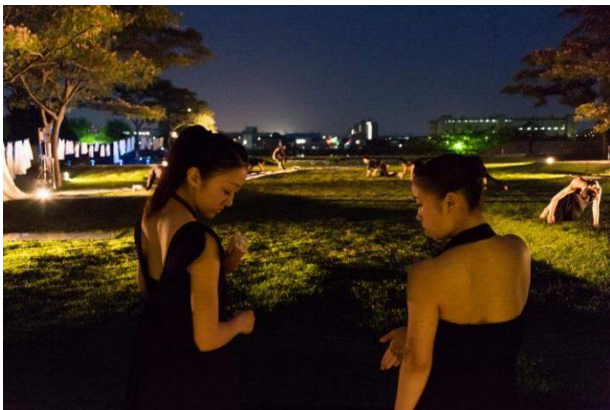


Noism2×永島流新潟樽砧伝承会 赤降る校庭 さらにもう一度 火の花 散れ

※水と土の芸術祭 2015 参加作品



Noism2 夏の特別公演 2014 より『RAFT』（演出振付：山田勇氣） ©Isamu Murai

**Noism2 の舞踊家と、新潟の祝祭空間を彩ってきた
伝承楽器・樽砧の若手演奏者たちによるコラボレーション公演
日本海を背に、かがり火の中で、身体と樽のリズムが躍動し、新たな伝統が生まれる！**

〔演出振付〕 山田勇氣（Noism2 専属振付家兼リハーサル監督）

〔出演〕 Noism2、永島流新潟樽砧伝承会

〔Noism 芸術監督〕 金森穰

〔日時〕 2015 年 8 月 22 日（土）23 日（日） 各日 18:30/20:30 開演 *全 4 回公演

〔会場〕 水と土の芸術祭 2015 ベースキャンプ（旧二葉中学校）グラウンド

〔主催〕 公益財団法人 新潟市芸術文化振興財団、水と土の芸術祭 2015 実行委員会

〔製作〕 りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館、水と土の芸術祭 2015 実行委員会

作品について

Noism2 とは

日本で唯一の劇場専属舞踊団として、りゅーとびあ 新潟市民芸術文化会館を拠点に活動する Noism。Noism2、はその付属研修生カンパニーとして、2009 年 9 月に設立されました。プロを目指す若手の舞踊家が全国からこの環境を求めて単身新潟へ移り住み、研鑽を積んでいます。13 年のシーズンからは専属振付家兼リハーサル監督に山田勇気が就任し、新潟市内で開催される様々なイベントにも出演するなど、活発な活動を展開しています。春の定期公演に加え、12 年より毎年開催している夏の特別公演では、毎回劇場を飛び出し、さまざまな場所を会場に上演してきました。



『Noism2 特別公演 in 浴火鳳凰』(2012年) ©Isamu Murai

永島流新潟樽砧伝承会とは

永島流新潟樽砧伝承会は、新潟の伝承楽器である樽砧の保存継承を目的に永島鼓山氏によって創設されました。古くから新潟の祝祭空間を彩ってきた樽砧のリズムに独自のパフォーマンスを融合させた打楽器集団です。

水と土の芸術祭 2015 参加作品

今年 7 月～10 月に新潟市にて「水と土の芸術祭 2015」が開催されます。そのパフォーマンス・ディレクターに、Noism 芸術監督の金森穰が就任。会期中、様々なパフォーマンスプログラムを予定しています。本公演は芸術祭参加作品として、ベースキャンプ（旧二葉中学校）のグラウンドを舞台に上演します。



永島流新潟樽砧伝承会

身体と樽のリズムが躍動し、新たな伝統が生まれる！

本作品は Noism2 と永島流新潟樽砧伝承会の若手演奏家によるコラボレーションとして、日本海を一望できる廃校のグラウンドを舞台に、山田勇気による演出振付で創作します。新潟を拠点に活動を続ける Noism と、新潟伝統の音を引き継ぐ樽砧。二者が対峙し、混じりあうことで、今ここだからこそ生みだせる作品として上演します。夏の夜、日本海を背に、かがり火の中で戦いのごとく繰り広げる、身体と、樽が刻み上げるリズムとのコラボレーション。その先に生まれる新たな伝統にご期待ください！



水と土の芸術祭 2015 ベースキャンプ（旧二葉中学校）グラウンド

演出ノート

演出振付：山田勇気

樽砧。昔、船乗り達が荒れ狂う海の上で、龍神に助けを求めたところから始まったという。
切実な祈りは力強く叩く。聞き入れよ、鎮まれ、と。
全身でバランスを取って空を切る手足、その動きもまた音を呼び、ふと一瞬、間がのぞき、息をのむ。

これは戦いだ。
時を経て、現代の廃校のグラウンドで、火花が散る。

踊っていると稀に、歴史に繋がるような感覚がある。
意味をなさない動きの1つ1つが、突如全体として意味を持つような身体の知覚、知恵の発掘。
赤子がバラバラに全体運動を繰り返して、やがて1つの身体をつかみ取るように
私たちも、動こう、もう一度全身で、暗がりに火花散らして、音の雨の中で。
その戦いの後に残る、屈のグラウンド。夜の訪れとともに、そこに知性が輝くことを願っている。
青年男女、動きの中で浄化され、世界を獲得せよ、古の法則を露にせよ。
光と影と、様々な力とその関係を。

山田勇気 Yuki YAMADA

舞踊家、振付家。Noism2 専属振付家兼リハーサル監督。北海道生まれ。北海道教育大学函館校にて清水フミヒトに出会いダンスをはじめ。2005年 Noism に入団。退団後、武道家日野晃に学ぶ。児玉北斗、小尻健太とともに project point blank を結成し自作を発表、好評を得る。Noism2 では、10年初の単独公演での新作振付に始まり、信濃川やすらぎ堤に建てられた、台湾のアーティスト王文志による作品「浴火鳳凰」や新潟県政記念館でも作品を発表するなど、関係性を軸にサイトスペシフィックな方法も取り入れた舞踊作品を追求している。



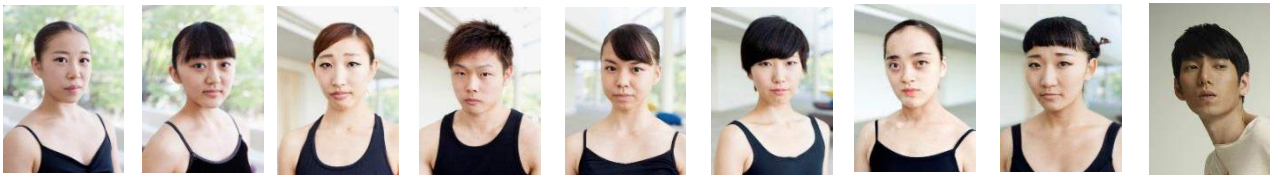
Photo : Kishin Shinoyama

プロフィール

Noism²
(ノイズム ツー)
www.noism.jp

りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館が舞踊部門芸術監督に金森穰を迎えたことにより設立された日本初の劇場専属舞踊団 Noism の研修生カンパニー。プロフェッショナルカンパニーである Noism1 の付属集団として 2009 年 9 月設立。プロをめざす若手の舞踊家が所属し、毎年春には単独公演を行う他、Noism1 との合同公演として劇的舞踊『ホフマン物語』や『中国の不思議な役人』、劇的舞踊『カルメン』等に出演。13 年のシーズンからは専属振付家兼リハーサル監督として山田勇気を迎え、県内ツアーや新潟市内でのイベント等にも出演している。

Photo : Ryu Endo (浅海～山下)



浅海侑加

田中須和子

飯田利奈子

高木真慈

鳥羽絢美

西岡ひなの

深井響子

山下菜奈

イム・ウビン

＊「東アジア文化都市 2015 新潟市」
招聘舞踊家

永島流新潟樽砧伝承会

(えいじまりゅうにいがたたるきぬたでんしょうかい)

新潟の伝統芸能である樽砧の保存継承を目的として永島鼓山により創設。樽砧の起源は江戸時代まで遡り、使い古した醤油樽や酒樽を叩いた音につられた人々が即興の踊りを合わせたことに由来する。樽砧の音色に合わせて踊る盆踊り文化は新潟各地で独自に発展し、様々なリズムが生まれた。時代が流れ盆踊り文化が失われていく中、永島鼓山は各地の樽砧を研究し、独自のパフォーマンスと技術を融合させた「永島流新潟樽砧」のスタイルを確立。一時は途絶えかけた樽砧文化は、永島鼓山の地道な継承活動とそれに魅了された担い手たちにより今では新潟の文化遺産として認められ、次世代に引き継がれようとしている。



Noism 芸術監督

金森 穰 Jo KANAMORI



Photo : Kishin Shinoyama

演出振付家、舞踊家。りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館舞踊部門芸術監督、Noism 芸術監督。17 歳で単身渡欧、モリス・ベジャール等に師事。イリ・キリアンにその才能を認められ 20 歳で演出振付家デビュー。10 年間欧州の舞踊団で舞踊家・演出振付家として活躍後帰国。04 年 4 月、日本初の劇場専属舞踊団 Noism を立ち上げる。14 年より新潟市文化創造アドバイザーに就任。平成 19 年度芸術選奨文部科学大臣賞、平成 20 年度新潟日報文化賞ほか受賞歴多数。

www.jokanamori.com

公演概要

Noism2×永島流新潟樽砧伝承会

赤降る校庭 さらにもう一度 火の花 散れ ※水と土の芸術祭 2015 参加作品

〔演出振付〕 山田勇気 (Noism2 専属振付家兼リハーサル監督)

〔出演〕 Noism2、永島流新潟樽砧伝承会

〔Noism 芸術監督〕 金森穰

2015年8月22(土)・23日(日) 各日 18:30/20:30 ※全4回

会場：水と土の芸術祭 2015 ベースキャンプ (旧二葉中学校) グラウンド
新潟市中央区二葉町 2-5932

入場料：500円 (税込・全席自由)

発売日：7月9日(木) N-PAC mate (りゅーとぴあ友の会)
7月11日(土) 一般

【お問合せ・チケット取扱い】

■りゅーとぴあ (窓口・チケット・オンライン)

チケット専用ダイヤル 025-224-5521 (11~19時/休館日除く)

オンライン・チケット <http://www.ticket.ne.jp/ryutopiaticket/>


■水と土の芸術祭 2015 ベースキャンプ (旧二葉中学校) 7月18日～

【諸注意事項】

※会場は野外のため屋根等がありません。帽子の着用や水分補給など、暑さや紫外線対策をお願いいたします。

※小雨決行。当日の状況は水と土の芸術祭 2015 の HP (<http://www.mizu-tsuchi.jp/>) Noism ウェブサイトでお知らせいたします。

※会場内へのサンシェード (日よけテント)、タープ、パラソル等、スペースを多く必要とする設置物の持ち込みはご遠慮ください。

 平成 27 年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

主催：公益財団法人 新潟市芸術文化振興財団、水と土の芸術祭 2015 実行委員会

製作：りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館、水と土の芸術祭 2015 実行委員会

公演に関するお問合せ

りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 Noism 上杉・堀川

〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町 3-2

Tel : 025-224-7000 Fax : 025-224-5626